

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公開番号】特開2006-67325(P2006-67325A)
 【公開日】平成18年3月9日(2006.3.9)
 【年通号数】公開・登録公報2006-010
 【出願番号】特願2004-248616(P2004-248616)
 【国際特許分類】

H 0 4 R 1/22 (2006.01)

H 0 4 R 1/02 (2006.01)

H 0 4 R 1/28 (2006.01)

H 0 4 R 1/40 (2006.01)

【F I】

H 0 4 R 1/22 3 1 0

H 0 4 R 1/02 1 0 2

H 0 4 R 1/28 3 1 0 B

H 0 4 R 1/40 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0057】

本発明者により試作した筒筐体型タンデム駆動スピーカ装置において、本発明に係る技術である主に重量 m_a を増大させる技術を用いることで、最低共振周波数 f_{0c} をどのくらい最低共振周波数 f_0 に近接することができたか、逆に最低共振周波数 f_{0c} 及び f_0 の実測値から重量 m_a 、すなわち振動板と一緒に動く空気の重量(厳密には、重量 m_a の動きに対向する空気バネ力を差し引いた値)をどのくらい増大させることができたか、以下にその値を示す。